



「北区GIGAスクール通信 みらい」は、北区立学校における北区ICT環境を活用した取組や家庭と連携する取組等について、保護者や地域の皆様に向けて、学び未来課が毎月発行いたします。

## きたちゃんコンちゃん

by Toshi



「きたコン」で、こんなことができるようになりました!

### 北区エバンジェリストの先生方にインタビュー!

子どもたちにとって、すっかり身近な学びの道具になった「きたコン」。教室では、調べ学習をしたり、考えを伝え合ったり、作品をつくったりと、学び方の幅が広がっています。

そこで今回は、「この1年で見られた子どもたちの成長の様子」について、エバンジェリストの先生方に話を聞きました。

**質問：先生から見て、この1年で子どもたちが成長したと感じるところを教えてください。**

#### <小学校>

- (小2) 図工の立体作品や文章などを撮影する際、見やすい角度や距離を考えて写真が撮れるようになりました。
- (小2) 1年間タイピングソフトに取り組んだことで、文字入力が速くなりました。(小4でも同意見)
- (小2) これまで友達に手伝ってもらっていた写真撮影が、一人で行えるようになりました。
- (小4) 調べたサイトが信頼できるかどうかを意識して考える力が育ってきました。
- (小6) 「きたらっち」を使い、プログラミングで総合的な学習の時間のまとめや発表ができるようになりました。



#### <中学校>

- (中1) 理科の実験や道徳の話し合いでロイロノートを共有することで、多様な結果や考えに触れられるようになりました。
- (中1) 発表の際、伝えたい内容に応じて適切なアプリや表現方法を選べるようになりました。
- (中1) タイピングが速くなりました。(中3でも同意見)
- (中1) 気になったことをすぐに調べる習慣が身につきました。
- (中1) データや情報を整理する力が育っています。
- (中1) 「きたコン」のアプリを使いこなせるようになりました。
- (中3) 本校でも、発表資料の作成時に、目的に応じて最適なアプリを選び、活用できるようになりました。
- (中3) 友達の意見を参考にしながら、「きたコン」を使って考えをまとめられるようになりました。
- (中3) スライドに Web 上の図や表、写真などを取り入れ、自分の考えを分かりやすく伝えられるようになりました。
- (中3) 読みやすい文章になるよう工夫し、表現を整える力が身につきました。

\* \* \*

子どもたちは「きたコン」を活用しながら、自分で考えたり、工夫したり、伝えたりする力を着実に伸ばしています。その成長の背景には、学校での学びに加え、ご家庭での見守りや声かけがあります。

これからも学校と家庭で力を合わせて、子どもたちの学びをあたたく支えていきましょう!

